

第六十九号

一 紫 会 だ よ り

題字 伊藤嘉夫先生

幹事長あいさつ

大塚 和子



涼風の待たれる今日この頃
でございますか、お変わりござ
いませんでしうか。

四月十四日に熊本を中心と
して発生した地震は震度七強
を記録し、二ヶ月以上も続い
ております。九州にお住まい
の会員の皆様には不安とご不
自由な日々をお過ごしになら
れたことと存じます。被災さ
れました会員の皆様には心よ



り御見舞い申し上げます。

跡見学園女子大学は平成
二十七年に創立五十周年を迎
えました。同時に跡見学園創
立百四十周年の年でもあり、
卒業生にとり大変うれしく誇
らしい年となりました。

十月二十四日、文京キャン
パスのブロッサムホールにお
きまして跡見学園女子大学創
立五十周年の記念式典が挙行
されました。元文部事務次官

佐藤禎一様をはじめ多くの来
賓の方々にご臨席を賜りまし
た中、一紫会は大学の施設充
実費として三千万円を大学に
寄贈させていただきました。
式典に続き祝賀会が三号館ア
リーナにおいて開催されまし
た。会場には跡見学園創立
百四十周年・大学創立五十周
年を記念して購入された森嶋
外の『舞姫』の自筆草稿と、
樋口一葉ゆかり「伊勢屋質店」
のジオラマが展示され、終始
華やかな慶びの空気に包まれ
ておりました。

十月三十一日には跡見学園
創立百四十周年の記念行事と
して、学園主催の「ホームカ
ミングデー」が開催されまし
た。紫祭初日ということもあ
りキャンパスが大変な賑わい
を見せている中、全国から

跡見校友会一紫会

〒112-8629
文京区大塚1-5-9
跡見学園
TEL&FAX 03-3941-8642
印刷 ハイパープレス
〒182-0017
東京都調布市深大寺元町3-6-8
☎042-486-9846 FAX486-9847



去る二月二十七日付の日経ブ
ラスワン「何でもランキング」
で、「大学の桜の名所」として
跡見の桜が東日本の大学第
一位に掲載されたこともあ
り、当日は千人を超える方々
が新座キャンパスを訪れまし
た。その後、テレビの天気予
報にも跡見の桜まつりが放映
され、創立五十周年の記念の
年に花を添える出来事となり
ました。



三月十八日は第四十八回大
学・大学院の卒業式が行われ、
八九〇名の卒業生が新しく一
紫会会員となりました。新会
員をお迎え致しまして一紫会
は会員数三万人を超えること
となりました。

四月三日には満開の桜の中
新座キャンパスの体育館にお
いて第五十二回入学式が挙行
され、学部生九六五名、編入
生六名、大学院生一九名が入
学式に臨まれました。

大学では平成二十八年度の
入試から「跡見校友会子女推
薦入試」制度を導入致しまし
た。跡見の建学の精神・校風
に深い理解を持つていらつ
しやる卒業生の子女に対する
推薦入試であり、跡見の更な
る発展に繋がるものとして、
卒業生にとりましても嬉しい
制度と思われまます。

昨年の「一紫会だより」で
ご報告致しました、海外語学
研修に対する一紫会助成金が
本年度より始動致します。研
修は夏休みと春休み期間中に
実施され、参加した学生はそ
れぞれ得難い体験と大きな成

果を得て帰国して行くよう
でございます。一紫会奨学金は
三本の柱を立てることとな
り、より充実した内容をもつ
て大学の教育に寄与すること
となりました。

一紫会の行事として昨年度
まで実施しておりました「美
術館めぐりバスツアー」は昨
年度をもちまして終了させて
いただくこととなりました。

二月に発生致しました夜行ス
キーバスの悲惨な事故、それ
に続く何件かのバス事故の発
生を受け、バスツアー終了の
決定を致しました。幸いにも
十六年間無事でバスツアーを
続けられましたのも、バス会

社の方々、参加された一紫会
会員の皆様のご協力があつて
こそと、幹事一同感謝致して
おります。バスツアーに代わ
る企画は現在検討中ござい
ますので、新しい企画が決ま
りましたら紙上でお知らせ致
したいと存じます。「歌舞伎
観劇会」は例年通り行いま
す。皆様のご参加をお待ち致
しております。

暑さの中にも秋は目前に近
づいているように感じられま
す。皆様の日一日が充実し
た日々でありますよう、お健
やかに過ごして下さいませ。
ごきげんよう。

恩師は今……

—— 本年、退職された先生からのメッセージ ——

ゼミ旅行の思い出

榊原 威征 先生



私はこの三月をもって跡見女子大を定年退職し、39年間の教職員生活を終えました。
現在の跡見女子大は三学部八学科の大学ですが、私の着任当

時は、文学部一学部のみで単科大学でした。私の専門分野が19世紀アメリカ文学でしたから、当然私は英文学科に所属しました。

英文学科の時代を振り返ると、一番楽しかったのはゼミ旅行です。私のゼミでは三、四年合同のゼミ旅行を年二回行っていました。

五月と一月の下旬の二回です。三、四年合同でゼミ旅行を行ったことについては理由がありません。友は宝というように、多くの友達は人生を豊かにして

くれます。三、四年合同で行えば、自分の代に加えて、先輩と後輩の三代の友達を持つことができます。

五月のゼミ旅行は、親睦を深め、三、四年生の友情の確立が目的でした。友達になれば、学校に戻った後、四年生が三年生に対して助言することが可能です。資料の集め方、レポートの書き方、発表の仕方などを三年生に対してアドバイスしてくれることを期待した訳です。

一月下旬のゼミ旅行は卒業論提出の後であり、卒業論の発表会が目的でした。四年生全員が、卒業論のテーマ選びから完成に至るまでのあらゆる出来事を三年生に話して聞かせました。三年生

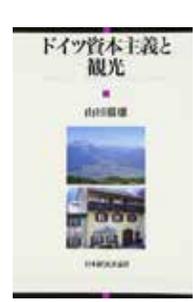
はノートを取り、それを自分の卒業論執筆に役立てました。

ゼミ旅行を通して学年を越えた友情が育まれ、同時に、同学生年の仲間同士の結束が一段と強固になりました。卒業後20年、30年経つ人達が、未だにゼミ会を開き、私を呼んでくれます。

先日立て続けに二つの代がゼミ会を開いてくれましたが、その際主婦である二人の人から国家資格である「通訳案内士」の試験に合格したとの報告を受けました。一人は52歳、もう一人は48歳です。彼女たちの学生時代としては、大変に嬉しい報告でした。

著書紹介

山田 徹雄先生



ドイツ資本主義の3つの論点について観光客の動向から検証する。
日本経済評論社
2015年12月発行
定価6500円+税

臼田 紘先生



『イタリア日記(1811)』スタンダール/臼田紘訳
本邦初訳。作家スタンダールとなる以前のアンリ・ペールが遺した私的な旅日記。
新評論
2016年5月13日発行
定価3500円+税

宮崎 正浩先生



『持続可能性経営』ESGと企業価値との関係を考える。業種別の実証研究も紹介し、企業のESGと企業価値との関係を明らかにする。
現代図書
2016年6月発行
定価1800円+税

植松 明石先生 民俗文化研究所奄美班編
『奄美の人・くらし・文化』フィールドワークの
実践と継続



監修・植松明石
論創社刊
2016年6月30日発行
定価4200円+税

刊行のご案内 末岡(吉原)三穂子 (文化11回生B)

文化学科では、民俗学と文化人類学のゼミが合同で、昭和52年から60年までの9年間、連続して鹿児島県の奄美大島でフィールドワークを実施し、延べ140名の学生が参加いたしました。
大学のゼミ実習から始まったフィールドワークですが、その後、有志により継続して行われ、最初の調査からおよそ40年の年月が経過しました。当初のフィールドワークで得られた資料・写真は今では得られない貴重な資料となり、その資料とともに、継続してきたフィールドワークの成果を一冊の本にまとめました。
当時の民俗学の教授だった植松明石先生の監修の下、4名の卒業生(11回生 末岡三穂子・福岡直子、12回生 浅野博美・川北千香子)が中心となり執筆や編集を行い、多くの卒業生にも資料や写真を提供していただき、原稿も寄せてもらいました。また、ゼミ創設当時の文化人類学担当の渡邊欣雄先生にも寄稿いただき、地元奄美の方々にも寄稿やインタビューなどで協力をいただき完成しました。
奄美に伝わるさまざまな習慣、行事、生業、シマ唄などの独特の文化について、11集落での聞き取り調査を丹念にまとめました。また、現地の人々との温かな心の交流を、多くの写真を交えて語るものとなりました。
学生時代フィールドワークに参加した卒業生はもとより、今「奄美・琉球世界自然遺産」の候補地で話題になっている奄美を知る一冊として、広くお読みいただけましたら幸いです。



6月28日に奄美の南海日日新聞社を訪問した川北千香子、末岡三穂子、浅野博美(左より) 南海日日新聞社提供

—— 悲願！「公認心理師法」成立を受けて ——

文学部 臨床心理学科教授 宮崎 圭子 先生

この度、本大学臨床心理学科におきまして(否、日本の心理界にとって!)歴史的な事が成就致しました。昨年の秋、心理職国資格「公認心理師法」が国会において成立されたのです。実に30余年に渡る悲願でありました。2012年まで本大学でご勤務されておられた鶴光代先生(日本心理臨床学会 新理事長)、2012年よりご勤務頂いている野島一彦先生(上述学会 前理事長)は、公認心理師法成立に向けて先頭に立ってこの運動を牽引して下さいました。客観的に申し上げて、この両先生がおられなかったら、この法案が日の目を見ることはなかったかもしれません。2014年の「一紫会だより」で執筆させて頂きました折、臨床心理学があまり評価されてこなかった歴史を紹介致しました。この法律が成立するまでに30余年の歳月がかかった事からもお察し頂けるかと思えます。

2011年に起こりました東日本大震災において、先述しました学会と日本臨床心理士会が中心となって支援センターを立ち上げました。筆者も末端で関わらせて頂きました。多くの臨床心理士を現地に派遣させて頂き、筆者も参りました。しかるに、現地で自称カウンセラーと名乗る怪しげな団体が避難所に入りし「カウンセラーお断り」の貼り紙が出される、医療関係者から国資格になっていない心理職との協働に拒否反応を示される等、悲哀を味わいました。国資格であったなら味わう必要のない経験でした。

公認心理師の試験機関に認定された?日本心理研修センターの副理事長は鶴先生であり、理事には野島先生がなって下さっています。公認心理師具体化に向けてまだまだ牽引して頂く必要があります。

筆者を含め、臨床心理学に携わる者全員が社会により一層の責任をもって臨んでいく所存でございます。末筆になりましたが、法案成立に向けまして、一紫会の皆様に並々ならぬご支援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

支部会だより

平成二十八年度 会員分布状況

会員の方はご案内の支部会へ参加することが出来ます。一紫会では、運営費全般と会費の一部を援助しております。

支部会についてのご希望やご意見をお寄せ下さい。(FAX及び郵送、宛先は最終頁参照)

会員総数 30,704名
住所不明者 7,407名
物故者 52名

凡例

北海道支部	中部支部
東北支部	関西支部
新潟支部	中国支部
甲信支部	四国支部
北陸支部	九州支部



第八回 甲信支部会

富士山の麓

河口湖にて開催

中込(桜井)梨花

(国文15回生B)

去る平成二十七年六月二十一日(日)、今年度の先陣を切って、第八回甲信支部会が富士山麓の河口湖で開催されました。

山梨県と長野県からなる甲信支部会は、山梨県での開催が今年で四回目となります。過去三回が甲府市で開催されましたので、今回は雄大な富士山を間近で見ることが出来ると思います。富士吉田方面の同窓生にもご参加しやすいように河口湖での開催を決めました。

しかし、当日は生憎の雨。一年前から計画し、富士山の見える部屋を押えていただけに、このお天気は本当に残念でした。それでも山崎理事長はじめ山田学長、一紫会本部のお姉様方、同窓生と計二十名ものご出席を頂き、話題に尽きることなく盛会に開催することが出来ました。

中でも、学園が鷗外直筆の「舞姫」の原稿を購入した裏話や昨年の山崎理事長の数々のテレビ出演等の話題では、かつて山崎理事長のゼミだった旧友二名の出席もあって大いに話が盛り上がり、例年の甲信支部らしく終始笑いの絶えない楽しい会となりました。お世話役の丸茂さんと私も山崎



ゼミでしたので、山崎先生が理事長として活躍される限り、お世話役をさせて頂きまますとお約束をし、閉会となりました。次回は二年後、長野でまたお会いしましょう。ごきげんよう

第八回 北陸支部会

立野(汐見)妙子

(英文5回生A)

二〇一五年七月二十六日、金沢町家料亭「壽屋」にて山崎一類理事長先生、山田徹雄学長先生、現在金沢にお住いの大学の元事務局長の入榮隆純様、本部から大塚幹事長をはじめ六名のご出席をいただき支部会員十四名の計二十三名で第七回北陸支部会を開催しました。北陸新幹線が開通してからの初めての会で、東京金沢間が二時間半と、短縮され、跡見女子大

学が一層近くに感じられるようになりました。平成二十七年十月には、跡見女子大学が創立五十周年を迎えられます事を伺い、半世紀という時の流れを感じますと共に、心より御祝を申し上げます。この五十周年の節目に、四月より女性の

ント高松にて山崎理事長、山田学長、一紫会本部五名の方々、中国支部代表松浦さんも参加下さり総勢十五名での開催となりました。今年には跡見学園開学百四十年、大学創立五十年、四国支部創設十周年という記念すべき年の会となりました。

山崎理事長からは今春、大学が購入された鷗外の「舞姫」の自筆草稿、本郷「旧伊勢屋質店」のお話等興味深くお聞きいただきました。先生方からは大学の現況について熱い思いをお話し下さり「変わり



社会進出につながる観光コミュニティ学部が新設されました事、文京キャンパス近くに設備の整った寮が完成されました事など伺いまして、母校の益々の発展を願いました。近況報告では、和やかで楽しいひと時を過ごす事ができました。二次会の席でも先生方を囲んでのお話は途切れる事なく続きましたが、お名残惜しい中、二年後の再会をお約束して散会致しました。

第六回 四国支部会

諏訪 千秋

(国文6回生B)

平成二十七年十一月十五日第六回四国支部会をJ.Rホテルクレマ

一紫会の皆様と、支部会やもしかしたら菊坂の「伊勢屋」でお会い出来ますのを楽しみにいたしております。

第七回 新潟支部会

八坂(唐沢)絵里子

(英文14回生A)

平成28年6月19日(日)燕三条駅から送迎バスで約30分、日本海に面した寺泊にあるホテル飛鳥にて、第七回新潟支部会を開催致しました。山崎理事長先生、山田学長先生、本部から大塚幹事長をはじめ4名の幹事の方々をお迎えし、支部を超えた参加者2名と新潟支部会員8名、計16名の参加となりました。支部会初参加の方が3名(九州支部からの参加が1名)もいらしたのはとてもうれしいことでした。先生方と幹事長から開催にあたりお祝いと大学の現況をお話いただき、日本海や美しく伸



び始めた稲の緑を見ながら海の幸盛り沢山のお料理をいただきました。歓談した後、6月からさかのぼって誕生月ごとに恒例の自己紹介をしていただき、かつての跡見女子大での活躍や、近況報告、熊本の復興状況など、和気あいあいとした雰囲気、時間があつという間に過ぎてしまいました。2次会はホテルの向かいにあるカフェで、たまたま会員の方がその絶品のピザをわざわざ食べに行かれるというので、ケーキもいただきましたがピザも美味し、より親睦を深めることができました。そのあとは通称「魚のアメ横」と呼ばれる海産物市場に行き、買い物三昧の後解散といたしました。次回も新潟らしい会が開けたらと今から楽しみにしております。

九州支部

出前茶話会のご報告

谷口(杉田)紀子

(美学7回生A)

2016年6月25日(土) 那



覇市ホテル・リーガロイヤルグランド沖縄で出前茶話会を開催。5回を数える支部会でご出席が難しい沖縄の皆様が大変気になっていたので、今回の計画に至りました。
ご案内した13人中、次の3名が出席されました。
英文5回生

嘉数(又吉)朝子様

「楽しい時間を有難うございました。行く前は話が弾むのかもしれないけど、とか考えていましたが肩の凝らない集まりで良かった」

国文26回生

富田(松尾)恵美様

「楽しく貴重な時間を有難うございました。このご縁を大切にしていきたい」

美学37回生

新垣(洲鎌)夕希様

「まさか跡見の方々と沖縄でお会いできるとは思わなかったのですね、とても嬉しかったです。これを機に、このご縁を大切にしたい」との感想でした。

皆さん同様に、今後他の卒業生に呼び掛けて、集まってみたいとお話も頂ました。今回初めての出前茶話会でしたが、今後の九州支部会の活動に有意義な取り組みになりました。大塚幹事長始め皆様の温かいご理解・ご支援のお蔭です。感謝申し上げます。

最後になりましたが、今回の熊本地震に際し、多くの同窓生の皆様から温かい激励を頂きました。この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。がんばるけん くまもとけん!

会員だより

一紫会会員の皆様から、クラス会・同期会などのご報告が届きました。



跡見時代のゼミ形式そのままに、一人ずつ発表し近況や思い出話を語り聞く時、誰もがこの四半世紀を振り返り、その原点には、川本ゼミでの学び合いがあり、自分の人生に大きな影響をもたらしていた事に、気が付かされた事でしょう。一人一人の発表に、丁寧にお答えくださる先生のお言葉から、また新たな学びを受けた、体中の細胞が活性化する思いに打たれました。

文化学科 川本隆史先生ゼミナール O G大集合

小田(関根)香

(文化17回生A)

初の川本ゼミOG会は平成二十六年七月二十日当時先生の職場であった東京大学教育学部の第一会議室で開催されました。オープンハウス風ポトラック方式での完全手作りパーティーです。先生の求心力で跡見ご在職十七年間の門下生への連絡もいさわたり、皆エプロン持参で集合、スパークリングワインで乾杯! 川本ゼミらしい心躍る会となりました。

第一回 卒業生 パーティー開催!

田中(土淵)梨菜

(マネジメント42回生)

2016年6月18日にベルヴィ武蔵野にて、卒業生パーティーを開催致しました。マネジメント学部が卒業生を輩出して10年の節目の年ということもあり何か出来ないかと2010年度卒業生主体で計画し、先生方のご協力を頂きながら開催するに至りました。

当日は先生方25名、卒業生36名、総勢61名と跡見らしいアットホームなパーティーとなりました。学長、学部長、先生方、そして卒業生たちが同じテーブルで食事をする形式にしたので、たくさんお話ができ、それぞれのテーブルはたくさん笑顔で溢れていました。

また先生方の特別講座を開講し、横井先生のファッショントレックから始まり、イシカワ先生のオーケストラと私立大学の講座、石渡先生の大豆インソフラボンの講座と盛りだくさんで卒業生たちは大学時代にタイムスリップしたかのように講座を受けていました。ほんとうに楽しい時間を過ごすことができました。

卒業生パーティーは来年も開催予定です。情報は随時Facebookにて更新します。来年、皆さまにお会いできることを心より楽しみにしております。



卒業後初めてのクラス会

相原(池田)美知子

(英文5回生B)

米本(新井)千代子(同)

梅雨入り直前の6月5日(日曜日)、私たちが英米文学科5回生Bクラスの初めてのクラス会を開催致しました。会場は東京パレスホテル、中国料理「琥珀宮」でした。

大学卒業後43年間一度も催さなかったので何人参加していただけるのかとても不安でしたが15名が集まってくれました。遠く沖縄や関西からの参加もあり嬉しかったです。

まず、再会を祝し乾杯をし、その後一人ずつ卒業後の生活の事などを話しました。自分のことではいっばいだった大学時



代からは流れ、それぞれが家族の事や親の事などを心配する年齢になり話は尽きませんでした。今は一人一人が色々な場所でもこうしてクラス会に集まれば本当に自然に「あの頃」に戻れることは幸せだと思えました。一緒に笑ったり悩んだりしながら学んだ仲間が再び集まり同じ時を大切に過ごしたことにとても感動しました。

4年後に再びクラス会で会うことを約束して解散になりました。二次会も小グループで楽しんだようです。今回クラス会に参加できなかった皆様、是非次回お会いしたいと思っています。

最後に名簿を提供して下さりクラス会開催にご協力下さいました一紫会に感謝いたします。

一紫会主催 第21回 歌舞伎観劇会のご案内

三宅坂 国立劇場 10月歌舞伎公演 限定120名様
平成28年10月23日(日) 昼の部11時開演 | 昼食付 |

国立劇場開場50周年記念
第一部 四幕九場 作・竹田出雲・三好松洛・並木千柳
通し狂言
かなでほんちゅうしんぐら
出演 松本幸四郎 中村梅玉 ほか

大序 鶴ヶ岡社頭兜改めの場
二段目 桃井館力弥使者の場
三段目 足利館門前の場
四段目 扇ヶ谷塩冶館花献上の場
同 裏門の場
同 判官切腹の場
同 表門城明渡し場の場

- 十ヶ月歌舞伎は文字通り三ヶ月かけての完全通し狂言の第一部。「仮名手本忠臣蔵」は特別仕立ての「大序」から二段目へ。ご存知の「松の間刃傷」の三段目に続く半眼切腹として城明け渡し場の場まで、胸にせまる狂言です。演者は幸四郎と梅玉、息も詰まる四段目、無言の芸をご堪能ください。
- ご入金確認が済み次第「参加証」をお送りします。参加証のない方は、当日受付できません。
- 会員同士の場合は、代表者が全員のお名前その他を明記の上、お申し込み下さい。
- 同伴はご家族の方一名に限らせていただきます。
- 同伴の方も必ず受付へお越し下さい。
- 申込書に不備のあるものは受付できませんのでご注意ください。
- キャンセルの方は必ずご連絡ください。

応募の心得

お申込方法
FAX・葉書にて観劇会参加希望、郵便番号、住所、氏名、会員番号、回生、学科、電話番号、同伴者名(続柄)をご記入の上、左記宛お申し込み下さい。
〒112-8629 文京区大塚一・五・九
跡見学園 跡見校友会一紫会
FAX 03(3941)8642

受付 初回お申込みの方優先で先着受付。お申し込みいただいた方全員に結果をご連絡いたします。観劇該当の方へは入金方法・詳細等をご案内いたします。

平成27年度収支決算報告

自 27年4月1日 至 28年3月31日

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 会費, 事業収入, 受取利息, 前年度繰越金, 合計.

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 事務費, 事務局費, 奨学金, 積立金, 小計, 本年度剰余金, 合計.

平成28年度収支予算

自 28年4月1日 至 29年3月31日

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 備考. Rows include 会費, 事業収入, 受取利息, 前年度繰越金, 合計.

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 備考. Rows include 事務費, 事務局費, 奨学金, 合計.

全会員数 30,871名 終身会費預り金 57,840,000 終身会費積立金 36,713,760

一 紫 会 事 務 局 よ り

★ 幹事総会

平成28年6月18日(土) 池袋の東武百貨店「華湘」にて一紫会幹事総会が開催されました。



承認されました。48回生のフレッシュな新幹事さんにもご参加いただきました。

★ 新幹事紹介

- 文学部 赤嶺 優生 大沼 美奈 関根 笑 高畑 美帆 諸橋麻結子 渡辺 夢 マネジメント学部 上原 萌 鶴殿 未央 栗原美帆子 小瀧 美織 仲 彩香



ご出席の新幹事 臨床心理学科48回生の関根笑さん

★ 第49回「紫祭」のご案内

平成27年度活動報告・会計報告、平成28年度活動計画・会計予算案など、緊張の中も和やかに議事は進行し、無事

新座キャンパスにて「紫祭」が開催されます。

一 会 員 所 在 確 認 の お 願 い 一

転居先不明が多数出ています。ご友人が移転されていて会報が届いていないことをご存知の会員は、ぜひご友人に事務局あて転居連絡をされますようお願いください。

一 住 所 ・ 氏 名 の 変 更 方 法 一

住所表示変更の場合もご連絡下さい。

- 1. 会員番号(宛名の名前の下に記入のNo.)
2. 卒業回生・学科名・クラス(不明の場合は、卒業年度)
3. 新氏名(フリガナ)
4. 旧氏名(フリガナ)
5. 現住所(〒・〇〇様方も)
6. 現住所の電話番号
7. 連絡先の住所(〒・〇〇様方も)
8. 上記の電話番号

〈葉書・FAXの宛先〉

〒112-8629 文京区大塚1-5-9 跡見学園 跡見校友会一紫会 FAX:03-3941-8642 一紫会へのご連絡は郵便、FAXでお願い致します。

支 部 会 予 告

- 第7回東北支部会 7月24日(日) 盛岡市 ホテルメトロポリ タン盛岡ニューウイング
第10回関西支部会 9月4日(日) 大阪リーガロイヤルホテル
第7回北海道支部会 10月2日(日)
第7回中部支部会 10月16日(日)
第5回中国支部会 11月20日(日)
*会員の方は全国の支部会どこにでも参加可能です。お問い合わせは一紫会事務局まで。

跡見学園卒業生 美術工芸展

第41回 花 拵 会

へのご案内

会期 平成28年11月15日(火) ~ 11月20日(日)
午前11時~午後6時 (最終日午後5時迄)
会場 東京銀座画廊・会場B (8F)
中央区銀座3-7-18 銀座貿易ビル・名鉄メルサ
TEL:03(3564)1644

跡見学園開学百年を期に、花蹊先生の教えの道を慕って集い、美術工芸創作を精進してまいりました跡見同窓生の作品展です。ご覧いただけましたら幸いです。
〈お問合せ先〉
吉田 真知子(一紫会担当)
FAX 03(3920)5937

大 学 よ り

★ 大学入試課より お知らせ

跡見学園女子大学では、平成28年度より跡見交友子女推薦入試を導入しました。平成29年度より跡見校友子女推薦入試において、入学金の半額免除を行うことになりました。これにより入学金は20万円・10万円となります。出願を希望の方は入試課までご連絡下さい。
TEL:048-478-3338

★ 退職された先生方

- 文学部教授 秋保 浩樹先生 榊原 威征先生 マネジメント学部准教授 丹野 忠晋先生

一 訃 報 一

荒木 伸介 先生 享年79歳
平成28年2月2日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

跡見学園女子大学 OPEN CAMPUS 2016 各10:00~15:00 / いずれの日程も予約不要

- 新座キャンパス 9月3日(土) ・ 9月10日(土) ・ 10月2日(日) ・ 11月5日(土) ・ 11月6日(日)
文京キャンパス 11月27日(日)
*お問合せは入試課 (TEL:048-478-3338) まで

平成28年度秋期 公開講座のご案内

受講対象:15歳以上(中学生を除く)の男女 / 8月26日(金)より受付開始

<新座キャンパス>

- 教養コース 武蔵野の今と昔 ~新座・三芳・川越~
平成28年10月8日、15日、22日、29日、11月12日 毎週土曜日(全5回)
時間:13:00~14:30 定員:100名 受講料:無料
講師:観光デザイン学科教授 安島博幸
受付方法:往復はがき・FAX・Webのいずれか
■くすし字読解コース
平成28年10月1日~12月10日(11月5日は除く) 毎週土曜日(全10回)
時間:(日)13:00~14:30、(月)14:40~16:10
定員:各クラス20名 受講料:15,000円 受付方法:往復はがきのみ
講師:本学文学部人文学科教授 岩田秀行
■語学コース 英会話・中国語会話・朝鮮・韓国語会話
平成28年10月1日~12月10日(11月5日は除く) 毎週土曜日(全10回)
時間:(日)13:00~14:30、(月)14:40~16:10
定員:各クラス20名 受講料:15,000円 受付方法:往復はがきのみ
英会話講師:コミュニケーション文化学科教授 奥田洋子
中国語会話講師:コミュニケーション文化学科教授 池上貞子
朝鮮・韓国語会話講師:コミュニケーション文化学科講師 吉田さち

<文京キャンパス>

- 教養コース 映画から考える文化表現 — 現代文化表現学として —
平成28年12月3日、10日、17日 毎週土曜日(全3回)
時間:13:00~14:30 定員:100名 受講料:無料
講座責任講師:本学文学部現代文化表現学科助教 渡邊大輔
受付方法:往復はがき・FAX・Webのいずれか
■パソコンコース
平成28年11月12日、19日、26日 毎週土曜日(3週連続講座)
時間:13:00~16:10 定員:38名 受講料:無料
講座責任講師:本学文学部人文学科准教授 福田博同
受付期間:10月3日(月)~11月2日(水) 必着 受付方法:往復はがきのみ

<公開講座のお問い合わせ・申し込み先>

- 新座キャンパス 〒352-8501 埼玉県新座市中野1-9-6
跡見学園女子大学 学務部教務課 公開講座係
●FAX:048-478-4133 ●Web:http://www.atomi.ac.jp/univ/
●文京キャンパス 〒112-8687 東京都文京区大塚1-5-2
跡見学園女子大学 文京キャンパス事務局 公開講座係
●FAX:03-3941-8333 ●Web:http://www.atomi.ac.jp/univ/